

2025 SEASON

TEAM



この道の先に

NIPPO



日本代表の欧州遠征 世界に挑む若手を応援!

8月中旬から日本代表の欧州遠征が行われ、チーム NIPPO もサポートを行いました。U23 はフランスでの7日間の厳しい山岳ステージレース「ツール・ド・ラヴニール」に出場。プロ登竜門として有名なレースですが、近年プロ入り年齢が早まり、すでにプロレースで活躍する選手が増え、大会のレベルは向上。結果を残すことが難しくなっているものの、欧州プロをめざす日本人選手にとって、非常に重要なレースであることには変わりなく、NIPPO がサポートする U23 初年度の岩村元嗣や望月蓮をはじめ、それぞれが同世代の世界トップとのレースを通して、貴重な経験を積みました。U19 はイタリアへの遠征を行い、ワンデイレース2戦と4日間のステージレースに出走。欧州で経験を積む日本チャンピオンの成田光志は「ジロ・デッラ・ルニジアーナ」で総合14位という素晴らしい成績を残しました。

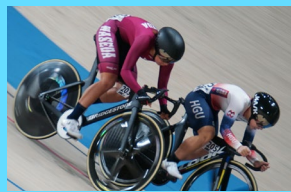
NIPPO が欧州遠征をサポート

U23 + U19 日本代表欧州派遣（自転車競技連盟）



サポート女子選手、帰国後の国内大会で大活躍!

欧州プロチームに派遣していた池田瑞紀、内野艶和、垣田真穂の3選手は欧州でのロードレースシーズンを終えて帰国。8月末にトラック競技の全日本選手権、大学生である池田、垣田（早稲田大学）はインカレに出場し、彼女たちは出場全種目で表彰台に立ちました。2028年ロス五輪に向けて、挑戦を続けていきます。



帰国直後でも国内で圧倒的な強さをみせた3選手。精神的にも大きく成長しました。



若手選手の挑戦を応援!

左. フレンチアルプスを舞台にした「ツール・ド・ラヴニール」には19～22歳の6選手が出場。右. U19（ジュニア）遠征には5選手が参加。どちらの遠征も、世界トップクラスの大会となり、選手たちは厳しさを味わいましたが、そのなかで明確な課題や目標を見出し、未来へとつながる貴重な経験を得ました。日本代表の次戦はルワンダでの世界選手権です。

